

Web市民公開講座～メンタルヘルス～

どなたでもご視聴頂けます（参加無料）裏面参照

人生のライフステージや暮らしの変化の中で、悩みを抱え「こころ」の健康維持が困難な状態に陥ることは、誰しもが経験することです。リスクに応じたメンタルヘルスの正しい知識や対処方法を身に付けることで、各自の目標やゴールの達成に導く、安心と希望に満ちた暮らしを実現することができます。この度、各領域において地域メンタルヘルスケアを推進する専門家を招き、市民の方々に向けた講演会を企画しました。どなたでもご視聴可能ですので奮ってご参加ください。

日時： 2022年3月6日（日）13:00～14:30

オンライン配信（ウェビナー配信）お申込みの詳細は裏面をご覧ください（定員500名）

司会：東邦大学医学部 精神神経医学講座

教授 根本 隆洋 先生



～第1部～(若年者)

こころのもやもやに耳を傾けよう

—若者の相談支援の現場から—



若者向けワンストップ相談センター SODA/厚生協会東京足立病院

精神保健福祉士 小辻 有美 先生

～第2部～(妊産婦)

健やかな妊娠・出産・育児のための「こころの予防」



済生会横浜市東部病院 助産師・公認心理師

相川 祐里 先生

～第3部～(在留外国人)

メンタルヘルスから見る在留外国人との共生社会



正永会港北病院 精神科医

山口 英理子 先生

主催：大日本住友製薬株式会社

協力：



2022年3月6日（日）13:00開始
WEB市民公開講座
～メンタルヘルス～
お申し込み方法

ご視聴を希望される方は、下記QRコードよりご視聴登録をお願い致します。
追って視聴方法等の詳細をメールにてご案内致します。
ご連絡頂く「個人情報」は本講座運営の目的のみに使用させていただきます。

※下記のQRコード*からお申し込みいただけます。



*QRコードは(株)デンソーウェブの登録商標です。

お申し込み期限：3月6日(日)9：00まで

本件に関するお問い合わせ

TEL：03-5159-2540

(大日本住友製薬株式会社 東京支店宛)

講演会内容

～第1部～(若年者)

若者向けワンストップ相談センター SODA/厚生協会東京足立病院

精神保健福祉士 **小辻 有美** 先生

厚生労働省の研究事業MEICISの一つとして、2019年より開設された「ワンストップ相談センターSODA（東京都足立区北千住）」は、若者がメンタルヘルスの不調を抱えた際に早期段階から支援を受けられるよう、地域の相談の入り口として取り組んできた。複雑に絡み合う若者の心のモヤモヤを紐解きながら、若者の心の健康を支えるうえで大切であると感じることを、SODAの実践を通じてお伝えしたい。

～第2部～(妊産婦)

済生会横浜市東部病院

助産師・公認心理師 **相川 祐里** 先生

「女性にとって妊娠と出産は、嬉しくて喜ばしいことの多い一方で、身体やこころの変化は大きく、いつもよりストレスを感じやすい時期ともいわれています。ご本人とご家族と一緒に、妊娠中や産後に起こりうるこころのトラブルについての知識を前もって知ること、万が一の時も慌てることなく、周囲に相談したり助けてもらったり適切な対処が取れるようになるでしょう。」

～第3部～(在留外国人)

正永会港北病院

精神科医 **山口 英理子** 先生

日本の在留外国人は法律の改正に伴いさらなる増加が見込まれる一方で、国際移住は精神疾患発症のリスクと言われている。若年の外国人はメンタルヘルスに問題を抱えた際に適切に専門機関を受診できていない可能性が示唆されており、実地調査を通して受診のハードルが高い原因や、日本で暮らす外国人が抱える問題および葛藤を明らかにし、援助希求のできる環境作りや地域と医療機関の連携を行っている。